

# INS メイト V30Slim を Windows 7 パソコンで ご使用になるお客様へ

2009 年 11 月

## <ご案内>

このたびは、INS メイト V30Slim をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。  
本紙は、Windows 7 パソコンで、INS メイト V30Slim をご利用になる場合においての設定方法を説明しています。

- 【著作権者】 NTT 東日本 / NTT 西日本  
【対象ユーザ - 】 INSメイトV30Slim をWindows 7のパソコンでご使用になる  
お客様  
【転載条件】 転載禁止

## 《お知らせ》

Windows 7のパソコンで本商品をお使いになる方でWindows Vista 対応 CD-ROMをお持ちでない場合は、本商品のWindows Vista用のINSメイト V30Slim ユーティリティをあらかじめ、以下のNTT 東日本 / NTT 西日本 ホームページからダウンロードしておいてください。

NTT 東日本 <http://web116.jp/ced/support/index.html>

NTT 西日本 <http://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/index.html>

本商品は、Windows 7 Home Premium、Windows 7 Professional、Windows 7 Ultimate の各日本語版の32 ビット (x86) 版に対応しています。Windows 7 is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

## もくじ

.....	
1. INSメイトV30Slimとシリアル接続する場合	3
1.1 お使いになる前に	3
1.2 ユーティリティのインストール	3
1.3 イージーウィザードの起動	4
2. INSメイトV30SlimとUSB接続する場合	6
2.1 お使いになる前に	6
2.2 ユーティリティのインストール	6
2.3 イージーウィザードの起動	7
3. インターネット接続の設定	9
4. インターネットへの接続	17

## 1. INS メイト V30Slim とシリアル接続する場合

### 1.1 お使いになる前に

Windows 7のパソコンで本商品のINSメイトV30Slimユーティリティをご使用になる場合には、下記の手順で設定を行ってください。

お使いのパソコンによっては、Windows 7で表示される画面が、下記で説明している画面と異なることがあります。

#### 作業手順

ユーティリティのインストールを行う。

イージーウィザードを起動する。

## 1.2 ユーティリティのインストール

ユーティリティをインストールすると、ドライバが自動的にインストールされます。以下の手順にしたがって、ユーティリティのインストールを行ってください。

### 1. Windows 7を起動する。

起動中のアプリケーションがある場合は、すべて終了させてください。

### 2. INSメイトV30SlimとパソコンをRS-232Cケーブルで接続する。

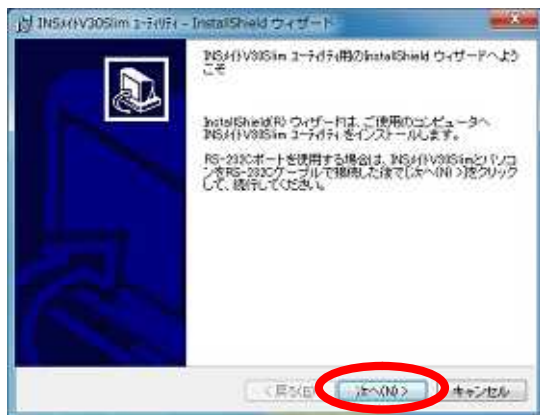
### 3. INSメイトV30Slimユーティリティをインストールする。

Vista対応CD-ROM(Ver1.20)をお持ちの方は、CD-ROMの自動起動画面からユーティリティをインストールしてください。Vista対応CD-ROMをお持ちでない方は、あらかじめ弊社ホームページからダウンロードしたVista対応INSメイトV30Slim ユーティリティ内の『setup.exe』ファイルを起動し、インストールしてください。

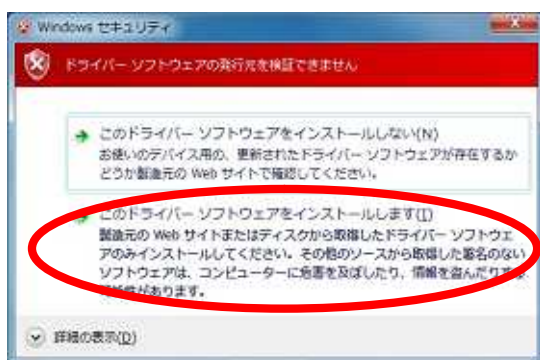
### 4. [はい]をクリックする。



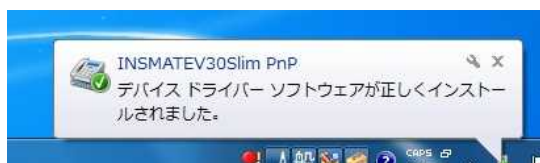
5. [次へ]をクリックする。



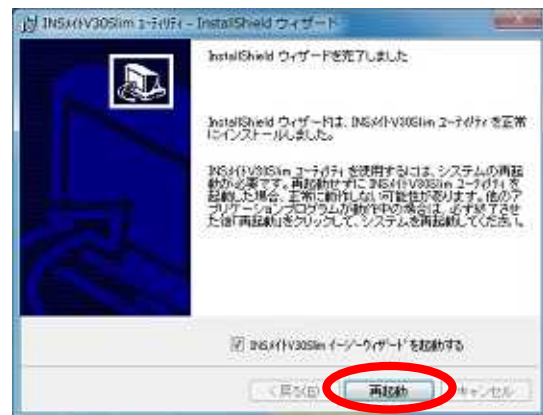
6. [このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックする。



ドライバがインストールされます。



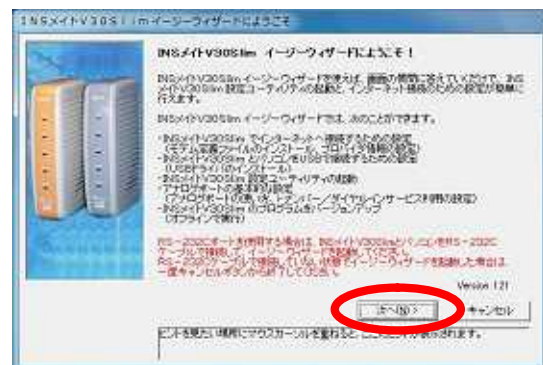
7. [再起動]をクリックする。



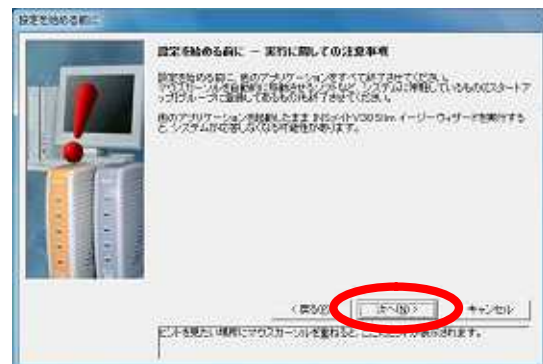
PC 再起動後、イージーウィザードが自動起動します。

### 1.3 イージーウィザードの起動

1. [次へ]をクリックする。

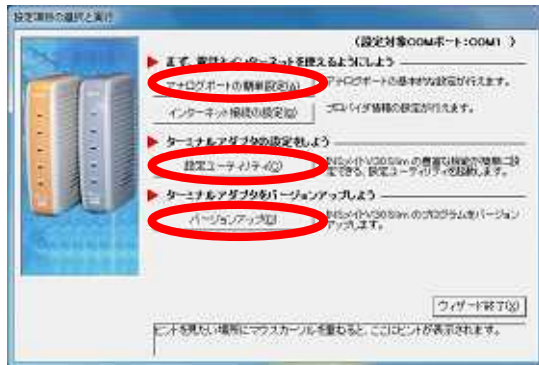


2. [次へ]をクリックする。



イージーウィザードのメニューが起動します。

3. 必要に応じて[アナログポートの簡単設定]、  
[設定ユーティリティ]、[バージョンアップ]、を  
実行する。

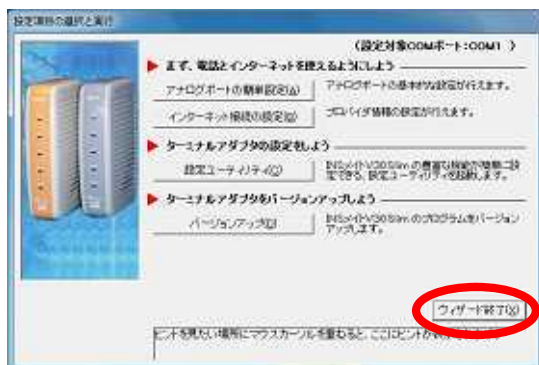


#### 《ご注意》

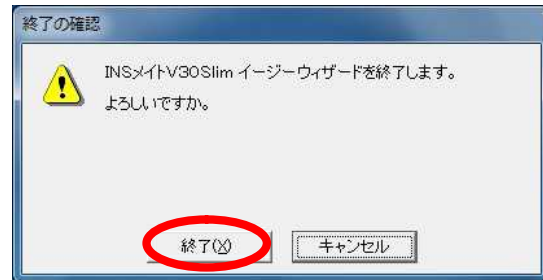
イーजीウィザードのメニュー項目[インター  
ネット接続の設定]は使用できません。インタ  
ーネット接続の設定を行う場合は、「3. インタ  
ーネット接続の設定」を行ってください。

4. [ウィザード終了]をクリックする。

イーजीウィザードを終了する場合は[ウィザ  
ード終了]をクリックします。



5. [終了]をクリックする。



イーजीウィザードが終了します。

## 2. INS メイト V30Slim と USB 接続する場合

### 2.1 お使いになる前に

Windows 7のパソコンで本商品のINSメイト V30Slim ユーティリティをご使用になる場合には、下記の手順で設定を行ってください。

お使いのパソコンによっては、Windows 7で表示される画面が、下記で説明している画面と異なることがあります。

#### 作業手順

ユーティリティのインストールを行う。

イーザーウィザードを起動する。

### 2.2 ユーティリティのインストール

#### 1. Windows 7を起動する。

起動中のアプリケーションがある場合は、すべて終了させてください。

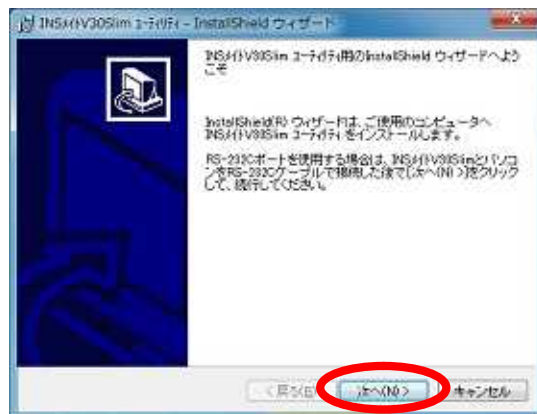
#### 2. INSメイトV30Slimユーティリティをインストールする。

Vista対応CD-ROM(Ver1.20)をお持ちの方は、CD-ROMの自動起動画面からユーティリティをインストールしてください。Vista対応CD-ROMをお持ちでない方は、あらかじめ弊社ホームページからダウンロードしたVista対応INSメイトV30Slim ユーティリティ内の『setup.exe』ファイルを起動し、インストールしてください。

#### 3. [はい]をクリックする。

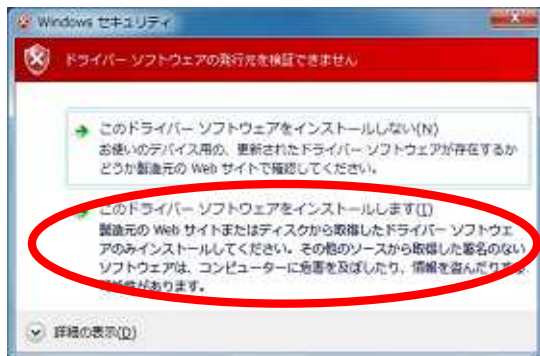


#### 4. [次へ]をクリックする。





5. [このドライバーソフトウェアをインストールします]をクリックする。



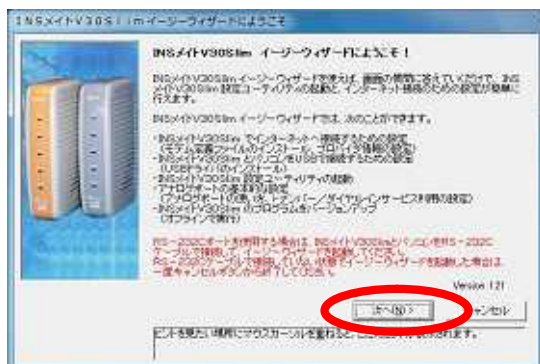
6. [再起動]をクリックする。



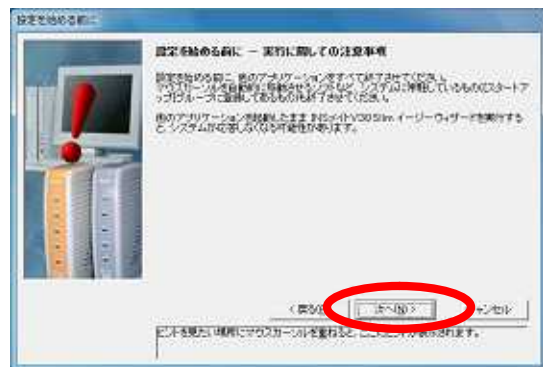
PC 再起動後、イーザーウィザードが自動起動します。

## 2.3 イーザーウィザードの起動

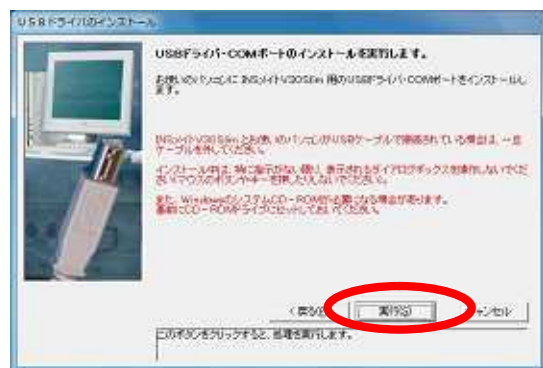
1. [次へ]をクリックする。



2. [次へ]をクリックする。

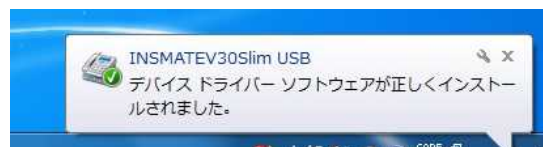


3. [実行]をクリックする。

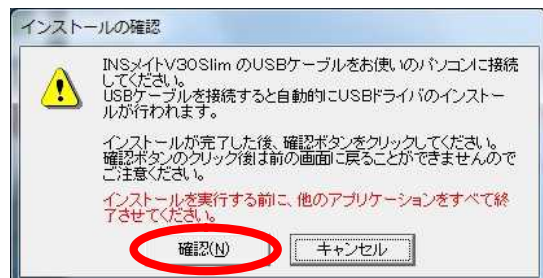


4. INS メイト V30Slim とパソコンを USB ケーブルで接続する。

ドライバがインストールされます。



5. [確認]をクリックする。

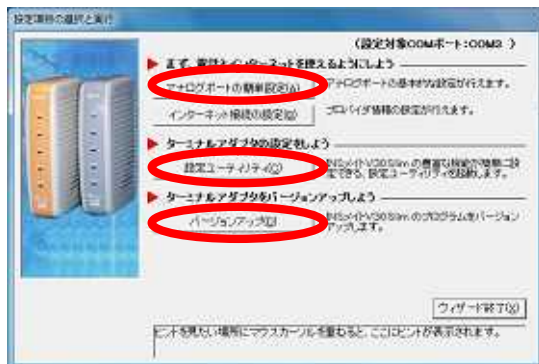


6. [設定終了]をクリックする。



イーージーウィザードのメニューが起動します。

7. 必要に応じて[アナログポートの簡単設定]、  
[設定ユーティリティ]、[バージョンアップ]、を  
実行する。

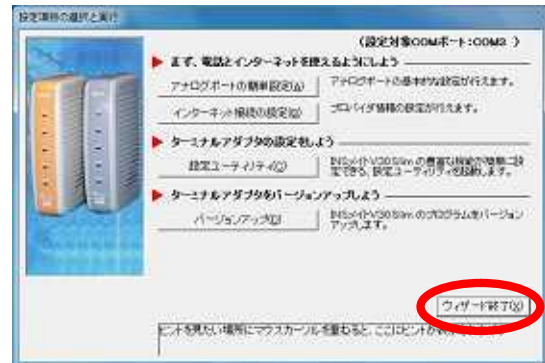


《ご注意》

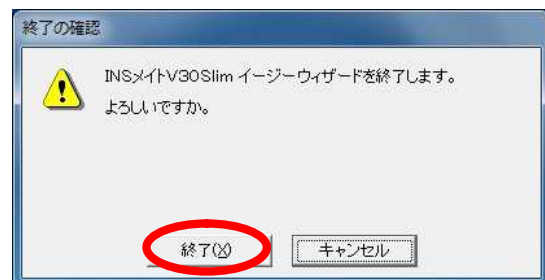
イーージーウィザードのメニュー項目[インターネット接続の設定]は使用できません。インターネット接続の設定を行う場合は、「3. インターネット接続の設定」を行ってください。

8. [ウィザード終了]をクリックする。

イーージーウィザードを終了する場合は[ウィザード終了]をクリックします。



9. [終了]をクリックする。



イーージーウィザードが終了します。



### 3. インターネット接続の設定

#### ダイヤルアップ接続アイコンの作成

プロバイダにダイヤルアップ接続するためのアイコンを作成します。なお、設定内容はプロバイダによって異なるため、詳細はご利用になるプロバイダにお問い合わせください。

Ethernetインターフェースを搭載したパソコンの場合、手順2の画面で「インターネットへの接続」が表示されない場合があります。

その場合は、P.11 の手順《「インターネットへの接続」画面が表示されない場合》でダイヤルアップ接続アイコンを作成してください。

#### 1. Windowsの[スタート]ボタン [コントロールパネル]の順にクリックする。

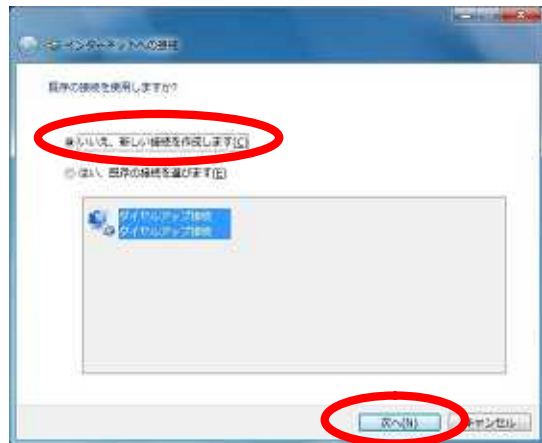
コントロールパネルが表示されます。

#### 2. [インターネットへの接続]をクリックする。



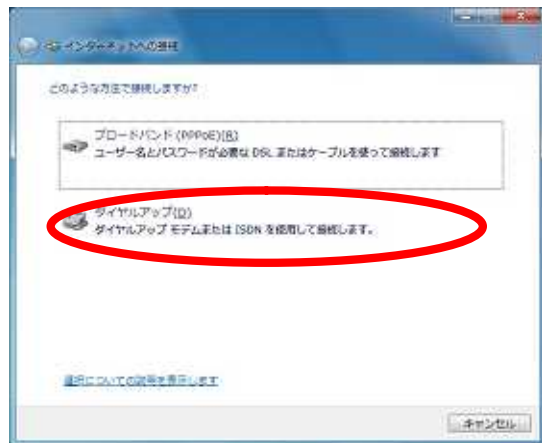
「インターネットへの接続」画面が表示されます。

3. 既に接続アイコンが存在する場合は、「既存の接続を使用しますか？」画面が表示されるので、[いいえ、新しい接続を作成します]を選択し、[次へ]をクリックする。



接続アイコンが存在しない場合は、画面は表示されません。

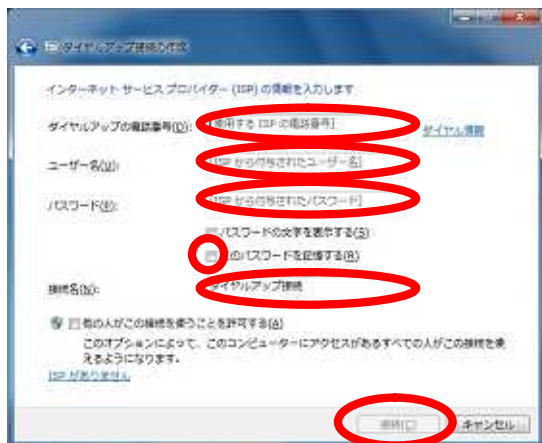
#### 4. [ダイヤルアップ]をクリックする。



#### 《ご注意》

「どのモデムを使いますか」画面が表示されたときはINSxItV30Slim USB (USB 接続の場合) または、INSxItV30Slim PnP (RS-232Cポート(シリアルポート)接続の場合) を選択します。

5. [ダイヤルアップの電話番号]、[ユーザー名]、[パスワード]、[接続名]を入力し、[このパスワードを記憶する]にチェックし、[接続]をクリックする。



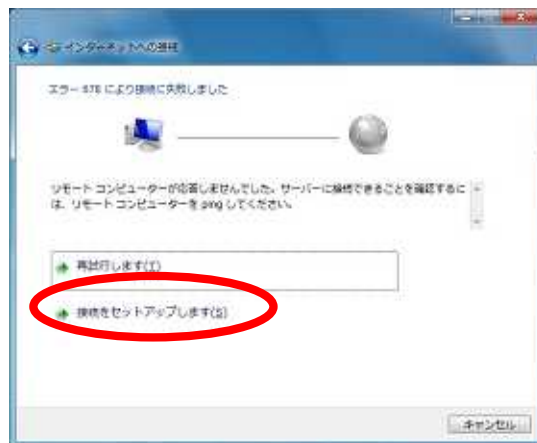
接続テストが行われます。

6. 接続テスト結果を確認する。

接続テストに成功の場合、[閉じる]をクリックして、手順7に進みます。



接続テストに失敗の場合、「接続をセットアップします」を選択し、[閉じる]をクリックして、次ページの手順《接続テストが失敗した場合》を行ってください。



7. 「ネットワークの場所の設定」画面が表示されるので、ご利用の環境をクリックする。



「ネットワークの場所の設定」画面は、お使いのパソコンによっては、表示されない場合があります。表示されない場合は、次の手順へお進みください。

8. [閉じる]をクリックする。

#### 9. インターネットへの接続を切断する。

タスクバーのネットワークアイコンをクリックする。



切断する接続先をクリックする。



[切断]をクリックする。



回線が切断されます。

#### 《「インターネットへの接続」画面が表示されない場合》

Ethernet インターフェースを搭載したパソコンの場合、P.9 手順2の画面で「インターネットへの接続」が表示されない場合があります。

その場合は、次の手順でダイヤルアップ接続アイコンを作成し、接続テストを行ってください。

1. Windows の[スタート]ボタン [コントロールパネル] [ネットワークとインターネット] [ネットワークと共有センター] [新しい接続またはネットワークのセットアップ]の順にクリックする。

2. [ダイヤルアップ接続をセットアップします]を選択して、[次へ]をクリックする。

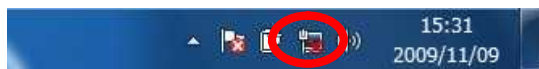
P.10 手順5へ進んでください。

P.10 手順5の画面で[接続]ではなく[作成]が表示された場合は [ダイヤルアップの電話番号]、[ユーザー名]、[パスワード]を入力して、[作成]をクリックし、次項の《接続テストが失敗した場合》へ進んでください。

### 《接続テストが失敗した場合》

以下の手順を行ってください。

1. タスクバーのネットワークアイコンをクリックする。



2. 作成した接続先をクリックする。



3. [接続]をクリックする。

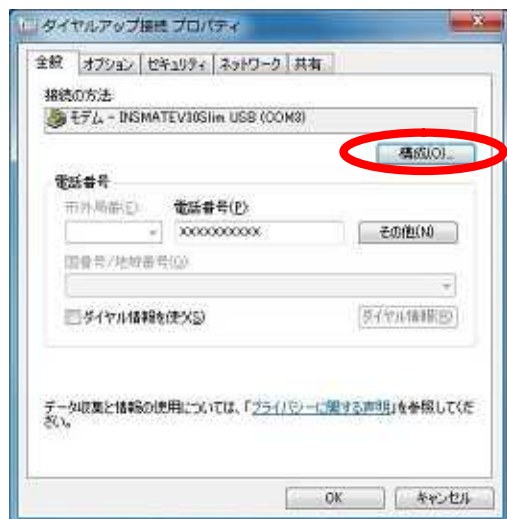


4. [ユーザー名][パスワード][ダイヤル]の各内容が正しいことを確認し、[プロパティ]をクリックする。



「ダイヤルアップ接続 プロパティ」画面が表示されます。

5. [構成]をクリックする。



「モデムの構成」画面が表示されます。

6. [モデムプロトコル]をご利用になる環境に合わせ、「PPP(128K)」または「PPP(64K)」に変更する。  
「ハードウェアの機能」のすべてのチェックを外し、[OK]をクリックする。



7. 「ダイヤルアップ接続プロパティ」画面で[OK]ボタンをクリックする。



7. [ダイヤル]をクリックし、再度接続テストを行う。

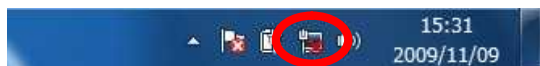


接続テスト成功の場合、P.10 手順7に進みます。

## TCP/IP の設定

ご利用になるインターネットサービスプロバイダのサーバーの情報を設定します。プロバイダから通知された DNS(ドメインネームシステム)サーバーなどの情報が必要です。

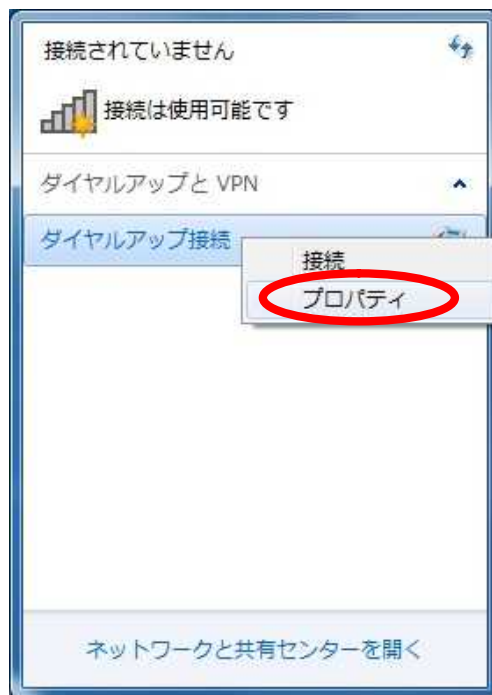
1. タスクバーのネットワークアイコンをクリックする。



2. 作成した接続先を右クリックする。



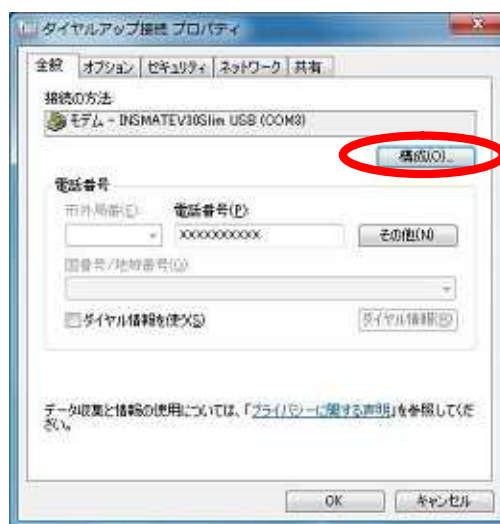
3. [プロパティ]をクリックする。



「ダイヤルアップ接続のプロパティ」画面が表示されます。

上記画面は、例として接続名を「ダイヤルアップ接続」で、ダイヤルアップ接続アイコンを作成した場合の画面です。

4. [構成]をクリックする。



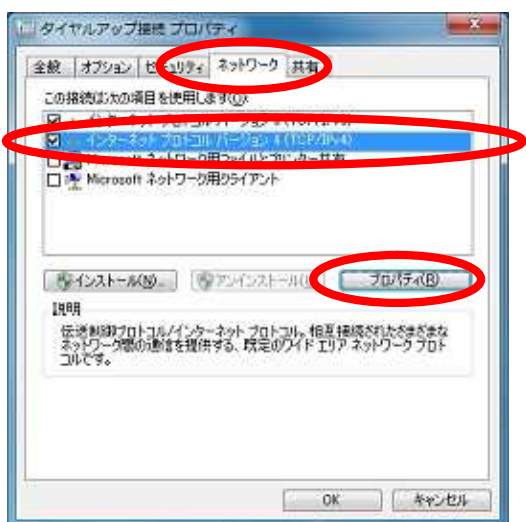
「モデムの構成」画面が表示されます。



5. 「ハードウェアの機能」のすべてのチェックを外し、[OK]をクリックする。



6. [ネットワーク]のタブを選択し、「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、[プロパティ]をクリックする。

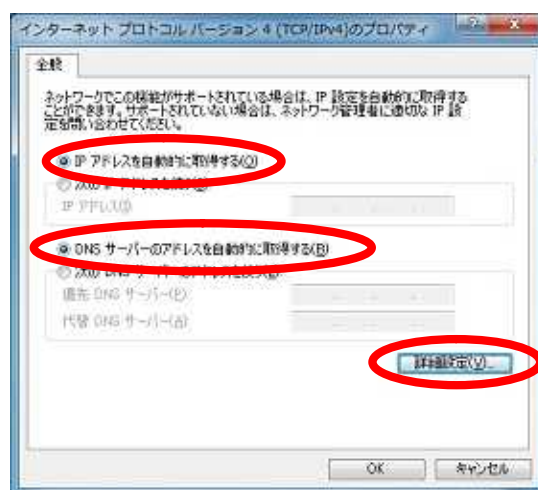


「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面が表示されます。

7. 「IPアドレスを自動的に取得する」がチェックされていることを確認し、DNSサーバーを設定する。

DNSサーバーから自動的に取得する場合は「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」をチェックしてください。

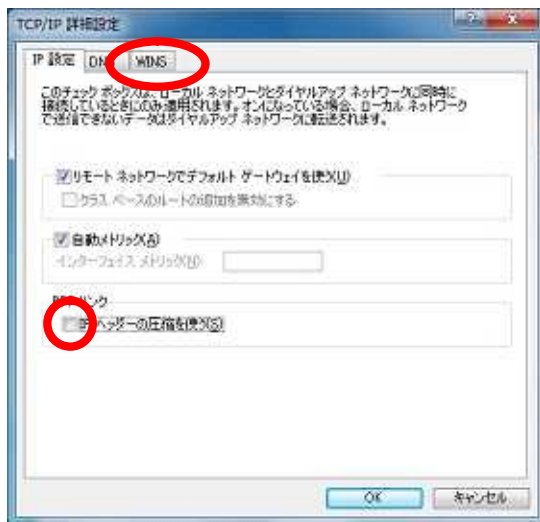
プロバイダからDNSサーバーを指定されている場合は、「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、指定のDNSサーバーのIPアドレスを入力してください。



8. [詳細設定]をクリックする。

「TCP/IP 詳細設定」画面が表示されます。

9. [IP ヘッダーの圧縮を使う]のチェックを外し、  
[WINS]タブをクリックする。



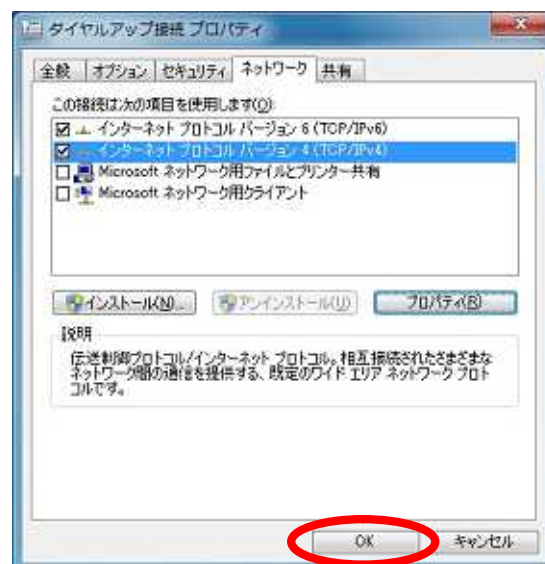
10. [NetBIOS over TCP/IP を無効にする]をチェック  
し、「OK」をクリックする。



11. 「インターネットプロトコル バージョン  
4(TCP/IPv4)のプロパティ」画面で[OK]をクリッ  
クする。



12. 「ダイヤルアップ接続先プロパティ」画面で  
[OK]をクリックする。



#### 4. インターネットへの接続

プロバイダのサーバーに正しく接続できるか、接続操作で確認します。

1. タスクバーのネットワークアイコンをクリックする。



2. 作成した接続先をクリックする。



3. [接続]をクリックする。



4. [ダイヤル]をクリックする。



アクセスポイントにダイヤルされます。

「ユーザー名」と「パスワード」が確認され、インターネットへの接続が完了すると、タスクバーのアイコン表示が使用不可(×マーク)から使用可(×マークが消えます)に変わります。

5. 電子メールソフトやWWWブラウザなどのアプリケーションを起動する。

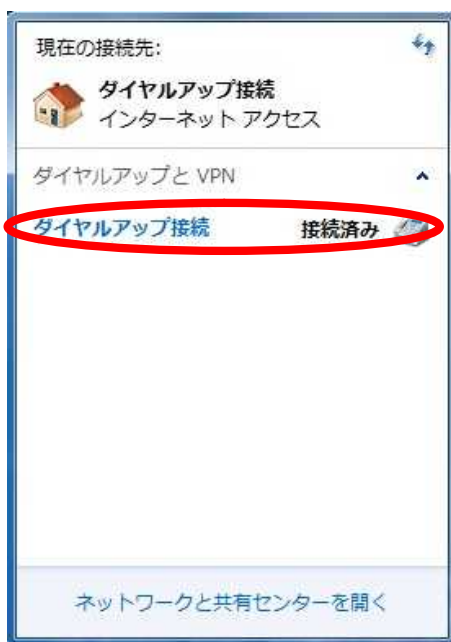
この状態で、さまざまなインターネットアプリケーションを使用できます。

6. インターネットへの接続を切断する。

タスクバーのネットワークアイコンをクリックする。



切断する接続先をクリックする。



[切断]をクリックする。



回線が切断されます。